3R

クローン機能搭載

HDD ドッキングステーション

3R-KCHDD シリーズ

取扱説明書兼保証書

目　次

1.ラインナップ　2 ページ

2.内容物の確認　2 ページ

3.安全上のご注意　3 ページ

4.HDD についてのご注意　4 ページ

5.各部の名称　6 ページ

6.使用準備をする　8 ページ

7.クローン機能を使用する　10 ページ

8.ドッキングステーションを使用する　12 ページ

9.Q&A　15 ページ

10.製品スペック　16 ページ

1.　ラインナップ

3R-KCHDD シリーズのラインナップは以下の 2 モデルです。

- USB3.0 搭載タイプ　　3R-KCHDD30
- USB2.0& eSATA 搭載タイプ　　3R-KCHDD20

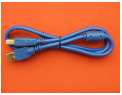
2.　内容物の確認

各モデルには以下の内容物が納められています。

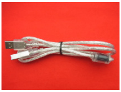
●3R-KCHDD30 または 3R-KCHDD20 本体

●専用 AC アダプタ&電源ケーブル

●USB3.0 ケーブル　※3R-HDD30 のみ



●USB2.0 ケーブル　※3R-HDD20 のみ



●eSATA ケーブル　※3R-HDD20 のみ

3.　安全上のご注意

この度は弊社の製品をお買い上げいただきありがとうございます。ここに示した注意事項は使用者やまわりの方への危害や損害を防止するためのものです。各項目をよくお読みになり必ず守ってご使用下さい。

(！警告)　感電の危険があるため本体が水などにぬれた状態やぬれ手で使用しないこと。

(！警告)　絶対に小さなお子様の手が届かないところで使用､保管をすること

(！警告)　本体や付属品を暖房器具、調理器具など高熱になる環境、また直射日光の当たる環境で使用、保管しないこと。

(！警告)　本体の清掃にシンナーなどの有機溶剤を使用しないこと。

(！警告)　充電や使用中に煙が出たり異臭を感じた時はすぐに使用を中止してください。

(！注意)　本製品を分解したり改造しないで下さい

(！注意)　本製品を使用､接続する各機器に示された安全情報や定格表示を合わせて確認のうえ使用してください。

(！注意)　使用者の静電気を可能な限り取り除いてから使用してください。

4.　HDD についてのご注意

本製品に使用と接続する HDD について以下の点にご注意下さい。

製品の動作が正常か否かに関わらず、弊社では HDD 内のデータ、HDD 本体について一切の保証を致しかねます。必要なデータは別途バックアップを取るなどデータの消失を防ぐ対策を十分に行った上で使用して下さい。

●本製品の対応容量の最大サイズは 3TB※です。ただし HDD の認識について弊社では全ての HDD の動作保証は致しかねますのであらかじめご了承下さい。※Seagate 製 S1F0HZAP にて認識されたことを確認（12/06/15）

●エラー（不良セクタ）が発生した HDD は本製品で使用することは出来ません。接続するとクローン作成を開始できなかったり、クローン作成中に止まってしまう事があります。

●コネクタが破損した HDD や分解、改造した HDD は本製品の故障や不具合を起こす原因になるため使用しないで下さい。

●クローン機能を使用するときクローン作成先の HDD は元のデータは全て削除されます。あらかじめバックアップを取り HDD の差込み位置には十分ご注意下さい。

●クローン機能は容量の大きな HDD から小さな HDD へクローンを作成することは出来ません。また元の HDD よりクローン作成先の HDD の方が大きい容量の場合。元の HDD を超える領域は未割り当ての状態になります。

●本製品のクローン機能は HDD のセクタデータを丸ごとコピーするため OS がインストールされた HDD でも実行することが可能です。ただし使用にあたっては各 OS のソフトウェア使用許諾などを確認の上使用してください。

●一部の OS ではクローンを作成した HDD で再認証（レジスト）が必要となることがあります。

●本製品は主に PC での使用を想定しております。HDD を搭載した家電製品やゲーム機の HDD は一部クローン機能が正常に動作しなかったり、クローン先の HDD が認識できないことがあります。

●WindowsXP では 2TB を超える HDD を正しく認識する事が出来ません。

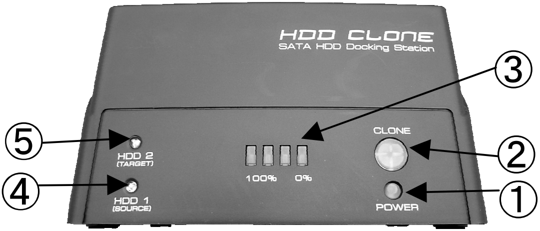
●Windows で 2TB を超える HDD をシステム起動用として使用するには OS が 64bit 版（Vista SP1 または 7 以上）で UEFI に対応したシステムであることが必要です。

●本製品には HDD は含まれていません。別途ご用意下さい。

5.　各部の名称

製品本体の各部の名称は以下の通りです。

（本体正面）



①電源ランプ

②クローンボタン

③インジケーター

④HDD1 ランプ

⑤HDD2 ランプ

（本体上面）

⑥HDD1 スロット

⑦HDD2 スロット

（本体背面）※3R-KCHDD30 の場合

（本体背面）※3R-KCHDD20 の場合

※同じ番号のものはシリーズ共通の機能です

⑧電源ボタン

⑨電源コネクタ

⑩USB3.0 コネクタ

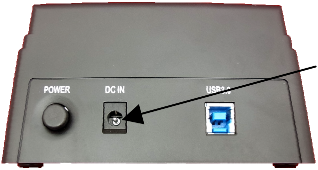
⑪USB2.0 コネクタ

⑫sSATA コネクタ

6. 使用準備をする

●AC アダプタを接続

付属品の AC アダプタと電源ケーブルを準備します。AC アダプタのコネクタを本体裏面の電源コネクタに接続し、電源ケーブルは家庭用コンセントに接続します。



電源コネクタ

●通信用のケーブルを接続※PC と接続時のみ

PC と接続する場合は合わせて付属の USB ケーブルまたは eSATA ケーブルを接続してください。

eSATA コネクタ

USB2.0

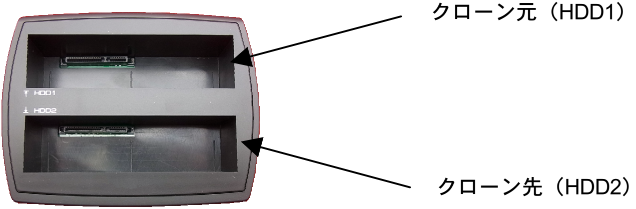
※3R-KCHDD20 は必ず USB2.0 と eSATA ケーブルの一方だけを接続してください。また本製品の eSATA ポートはホットプラグ未対応です。

●HDD を接続する

※HDD の接続、取り外しは必ず本体の電源がオフの状態で行ってください。

※HDD の接続、取り外しの作業や接続後の操作は安定した机の上などで行ってく下さい。特に 2.5 インチの HDD は不安点になりやすいためご注意下さい。

クローン機能、ドッキングステーション機能で使用する HDD を接続します。ふたつのスロットのうち、正面からみて奥がクローン元（HDD1)、手前側がクローン先（HDD2）です。間違えないように十分ご注意下さい。

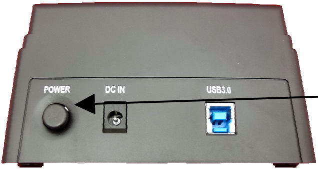


接続先を確認したら HDD を各 HDD スロットに差込みます。正面からみて HDD の SATA コネクタを奥側に向けてまっすぐ、ゆっくりと差し込んでください。差し込んだら HDD の SATA コネクタが HDD スロットの中のコネクタと接続されていることを確認します。

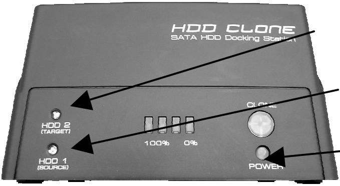
7. クローン機能を使用する

※USB または eSATA ケーブルが接続されている場合、クローン機能は有効になりません。

①本体の HDD1 スロットにクローン元、HDD2 スロットにクローン先が正しく接続されていること、AC アダプタが接続されていることを確認して本体裏の電源ボタンを押します。



②電源オンにするとまず電源ランプが赤色に点灯します。また HDD スロットの HDD を認識するとふたつの HDD ランプがそれぞれ青色に点灯します。HDD ランプが点灯していない場合は各スロットに接続した HDD が正しく接続されているかどうか確認してください。



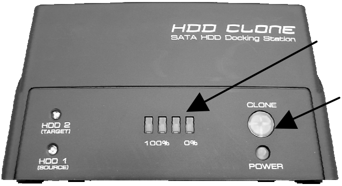
③ふたつの HDD ランプが点灯していることを確認したら電源ボタン上のクローンボタンを短く 2 回押してください。インジケーターの一番右側が点滅してクローンの作成（書き込み）を開始します。インジケータは 4 つの LED があり書き込みが進行する毎に左側へひとつずつ点滅する LED が増えていきます。最後に全ての LED が 1～2 秒点滅した後に消灯したらクローンの作成完了です。

※クローン機能の書き込み速度はおよそ 31.2MB/s です。250GB の HDD でおよそ 2 時間必要です。

※クローン機能はクローン元の全てのセクタのコピーを行うためクローン元の HDD で使用している領域が少ない場合でも同じ時間を必要とします。

※自動で電源をオフにする機能はありません。

※クローンボタンは 2 階続けて押さないと機能しません。



インジケーター（4 段階）

クローンボタン

8. HDD ドッキングステーションとして使用する

①本製品は HDD のドッキングステーションとして使用することも可能です。電源ケーブル、HDD をセットしたら各モデルに付属した USB または eSATA ケーブルで PC と接続してください。

※3R-KCHDD20 は必ず USB2.0 と eSATA ケーブルのいずれか一方だけを接続してください。

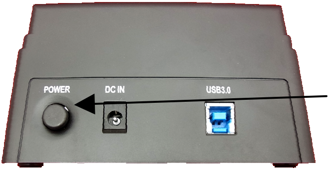
3R-KCHDD02 の場合

ESATA コネクタ

USB2.0

②HDD と各ケーブルの準備が完了したら電源ボタンを押してください。本体の電源がオンになります

※使用するケーブルによって動作が異なります。次ページをご覧下さい。



電源ボタン

● USB2.0 または USB3.0 の場合

PC が起動した状態で操作します。PC を先に起動しておき、本製品と PC を USB ケーブルで接続した後に本製品を電源オンにします。PC から認識され HDD が PC から操作できるようになります。フォーマット済みの HDD であればそのまま使用が可能です。

※オフにする際は必ず書き込みなどの操作が行われていないことを確認してから本製品の電源ボタンをオフにしてください。HDD を取り外すときは電源をオフにしてから操作します。

● eSATA の場合

PC の電源がオフの状態で操作します。PC がシャットダウンされた状態で本製品を電源オンにします。その後に PC を起動すると本製品に接続された HDD が認識され、起動後に操作できるようになります。フォーマット済みの HDD であればそのまま使用が可能です。

※電源オン、オフの操作、ケーブルの取り外しの操作は PC が起動していない状態で行ってください。

※使用チップの仕様によりふたつの HDD を同時に使用する事は出来ません。

● 「ディスクの管理」の起動

フォーマットされていない、またはパーテションが作成されていない HDD はそのままでは使用することが出来ません。以下の操作から「ディスクの管理」を起動し。フォーマットやパーテションを作成します。

● WindowsXP の場合※

①「スタートボタン」内の「マイ コンピュータ」を右クリック

② 右クリックメニューより「管理（G)」をクリック

③ 「コンピュータの管理」ウィンドウ左側の「ディスクの管理」をクリックします。

● Windows7、Vista の場合※

①「スタートボタン」内の「コンピュータ」を右クリック

② 右クリックメニューより「管理（G)」をクリック

③ 「コンピュータの管理」ウィンドウ左側の「ディスクの管理」をクリックします。

※制限されたユーザーの場合「ディスクの管理」が起動できないことがあります。

9. Q&A

Q.クローンボタンを押してもクローン作成が開始しない

A.クローンボタンは 2 回押すと開始されます。2 回続けて押してください。

A.HDD のランプは 2 つとも点灯していますか？点灯していない場合 HDD を接続しなおすか、他の HDD でランプが点灯するかお試し下さい。

Q.クローン作成が開始されるが毎回途中で止まってしまい、終了しない

A.エラー､不良セクタのある HDD を使用していませんか？エラーのある HDD はクローン作成に使用することはできません

A.クローン作成中に振動で HDD と本体の接触が不十分だと途中で作成が停止されることがあります。安定した場所でお試し下さい。

Q.USB3.0 接続で速度が十分に出ない

A.増設された USB3.0（PCI Express x1 Rev1.1）などの場合転送のための帯域が不足している事があります。また USB3.0 として正常に認識しているかケーブルも確認下さい。接触不良時 USB2.0 として認識することがあります。

Q.eSATA 接続で HDD が認識されない

A.本製品の eSATA 機能は PC の電源をオフにしてから接続してください。

10. 製品スペック

対応 HDD	SATA 2.5/3.5 インチ HDD または SSD x2
対応サイズ	最大 3TB※1
コントローラ	(3R-KCHDD30) JMICRON JM551 (3R-KCHDD20) JMICRON JM352U
インター フェース	(3R-KCHDD30)USB3.0/2.0/1.1 (3R-KCHDD20)USB2.0/1.1 または e-SATA
書き込み速度	約 31.2MB/s（クローンモード時）※2
対応速度 （PC 接続時）	USB3.0（5Gbit/s）、USB2.0（480Mbit/s）、 USB.1.1（12Mbit/s）e-SATA（300MByte/s）※2
対応 OS	Windows7/Vista/XP MAC OS 10.4 以上※1
外形（本体のみ）	約 146x115x71mm
重量（本体のみ）	約 275g

※1 全ての環境、組み合わせでの動作を保証するものではありません

※2 各規格の規格値、理想値で表記速度を保証するものではありません

製品保証書

保証期限は購入日から　６ ヶ月　となります。お買い上げ日は販売店に捺印いただくか本書と共にお買い上げ時の納品書などを保管下さい。

製品名：　USB3.0 搭載タイプ　　　　3R-KCHDD30

　　　　USB2.0& eSATA 搭載タイプ　　3R-KCHDD20

購入日：　　　　年　　　　月　　　　日

販売店：

弊社保証規約は3Rホームページhttp://www.3rrr.co.jp/よりご覧下さい。

製造輸入販売元

スリー・アールシステム 株式会社
3R SYSTEMS CORP.
本社：〒812-0893 福岡県福岡市博多区那珂5丁目8番11号
TEL：092-441-4056　FAX：092-441-4077
e-mail：info@3rrr.co.jp　ホームページ：http://www.3rrr.co.jp/